

高病原性鳥インフルエンザへの対応について

1 発生状況（11月25日現在）

所在地	農場数	確認日	飼養状況
佐賀県 鹿島市	1	11月25日	約 4万羽
合 計	1		約 4万羽

2 本県の対応状況

○佐賀県鹿島市の養鶏場で、今シーズン国内 1 例目となる
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されたことから危機管理会議を開催

<会議の開催日>

- ・ 11月25日（土）

<会議における発生防止対策等の指示>

- ・ 養鶏場における「消毒」や「野生小動物の侵入防止対策」など、
「飼養衛生管理」の徹底
- ・ 特に、石灰消毒を徹底する必要があることから、危機管理調整費を活用した
「消毒用消石灰」を県内全養鶏農場へ緊急配付
- ・ 県民の不安を払拭するとともに、死亡野鳥を発見した際の連絡等について、
県民の皆様への協力依頼
- ・ 食鳥肉の安全性を確保するため、食鳥検査の徹底
- ・ 各部局における緊急連絡体制や動員体制の再確認

3 危機管理調整費の活用

○県内全養鶏農場（206農場）を対象とした、「消毒用消石灰」の配布及び購入に
必要な経費に、危機管理調整費を活用（7,900千円）

<主な経費>

- ・ 消石灰配送経費
- ・ 消石灰購入経費

<配布開始日>

- ・ 11月27日（月）